



わかりやすい予算書

～令和6年度の主な事業～

宮崎県えびの市

発刊にあたり

市民の皆さまには、日頃からえびの市のまちづくりにご支援とご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

えびの市では、長引く物価高騰により、市民生活や産業活動等に大きな負担や制約が継続し、その影響は様々な産業に波及し続けています。また、義務的経費である人件費・扶助費・公債費は今後も増加が見込まれ、さらには、ごみ処理施設をはじめとした大型の公共施設の更新や施設の老朽化による修繕経費の増加等も見込まれることから、今後も引き続き、将来にわたって持続可能な地域社会を維持することが強く求められています。

これらの課題に対応し、市民の皆様が住みやすさを実感することができ、これからも持続的に発展し続けていけるえびの市として、将来にわたり持続可能な財政運営を行っていくため、業務の効率化などの取り組みが必要です。

令和6年度は、物価高騰の影響を受ける方への対策及びコロナの影響などで、提供できなかった市民サービスを新しい時代に合ったものに転換し、推進の遅れを取り戻すことを念頭に、歳入においては、国、県の情報収集を行い、補助金の積極的な確保に努めるとともに、歳出においては、「重点取組事項」への着実な取り組みを進め、全ての事業の必要性の再点検を行い、実施すると判断した事業については無駄を徹底的に排除し、最少の経費で最大の効果が得られるよう留意した予算としております。

市民の皆さまには、本書をご覧いただき、今後ともえびの市のまちづくりに積極的にご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

えびの市長 村岡 隆 明

わかりやすい予算書の構成と見方

この予算書の構成は、現在えびの市で進行中の第6次総合計画（令和4年度～令和11年度）で掲げている「基本目標」とそれを実行するための「基本施策」に沿って、関連する主な事業※の予算について説明しています。

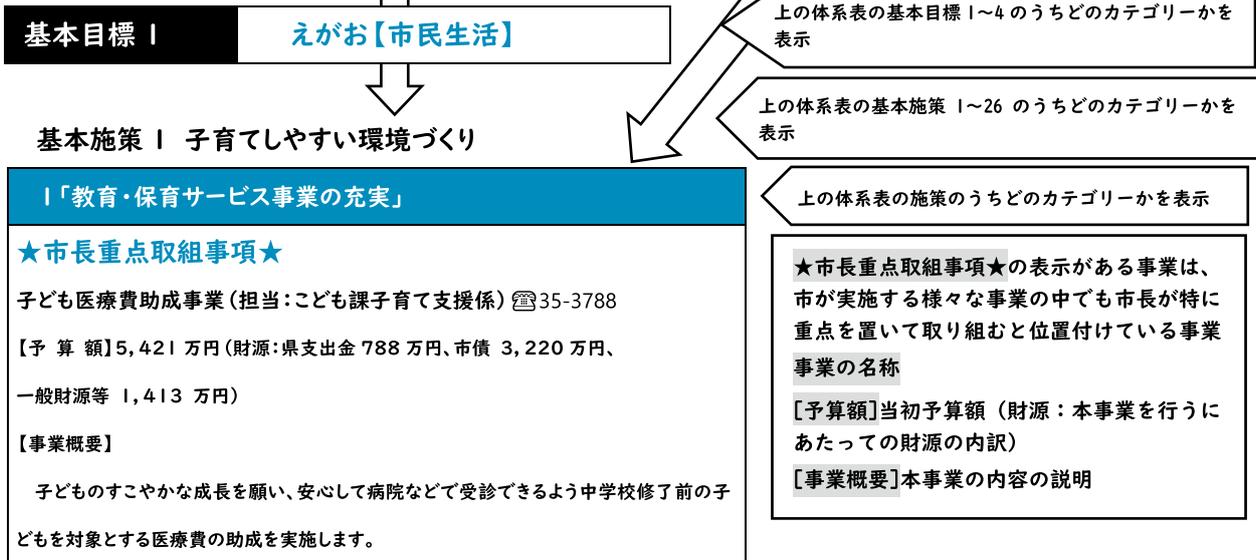
下の図は第6次総合計画概要版より一部抜粋しています。
第6次総合計画の詳細はこちら→QRコード



[全体の構成]

将来像	具休像	基本目標	基本施策	施策
えびの市 【市民生活】	南九州の交流拠点都市	基本目標1 えがお	1. 子育てしやすい環境づくり 2. 健康でいきいきと暮らせるまちづくり 3. 介護サービスの充実と介護予防の推進 4. 地域福祉の充実 5. 市立病院の充実 6. 人と環境にやさしい施策の推進	●教育・保育サービス事業の充実 ●母子保健対策の充実 ●若保護児童対策の推進 ●健康づくりの推進 ●安心して受けられる医療の推進 ●地域医療体制の充実 ●介護人材確保の推進 ●地域包括ケアシステムの深化・推進 ●障がい者福祉 ●高齢者福祉 ●低所得者福祉 ●包括的な対応 ●医療確保対策 ●市立病院の診療及び救急体制の充実 ●市立病院の機能強化 ●安心な生活環境 ●生活排水の適切な処理 ●自然環境の保全と活用 ●循環型社会の実現
		基本目標2 まじわり	7. 観光商工業の活性化 8. 企業立地の推進 9. 農業・畜産業の活性化 10. 農地利用の最適化 11. 産林業基盤維持・整備の推進 12. 道路ネットワークの整備及び道路施設・河川の適切な維持管理 13. 安全で安心な水道水の安定供給	●商工業 ●起業支援 ●小規模事業者支援 ●観光資源の魅力化 ●アットアジサイの確立 ●観光施設の整備 ●企業立地の推進 ●雇用の創出 ●立地企業への支援 ●産地サポート機能を有する新たな体制の構築 ●持続可能な産産・個産経営体の生産基盤強化 ●AIを活用したスマート生産基盤の強化 ●次世代に引き継ぐ中山間地域農業の活性化 ●魅力ある新たな商品開発へチャレンジ ●農地利用の最適化 ●畑かん事業の推進 ●基盤整備事業の推進 ●多面的機能支払交付金事業の推進 ●林業活性化 ●幹線道路の整備 ●生活道路の整備 ●道路の保全・維持管理 ●橋梁の維持管理 ●河川の維持管理 ●良好な景観の形成 ●持続可能な水道事業の経営基盤の維持 ●水道施設及び管路の計画的な更新
		基本目標3 つづける	14. 学校教育の充実 15. 生涯にわたる学びの支援と文化・スポーツの振興	●少人数学級事業等きめ細かな教育の推進 ●幼保・小・中・高一貫教育の更なる推進 ●教育環境の維持・充実 ●安全でおいしい学校給食の提供 ●社会教育・体育施設の適正管理 ●生涯学習・青少年健全育成の推進 ●芸術文化の振興と文化財の保護と活用 ●スポーツの振興
		基本目標4 まち	16. 市民協働によるまちづくりの推進 17. 安心安全の確保 18. 市有財産の有効活用 19. 市に関する総合的な企画立案 20. 市役所内外の公正・適正維持 21. 選挙の適正管理 22. 効率・効果的な財政運営 23. 徴収確保の推進 24. 公営の適正な管理 25. 市役所の活動の正確性・妥当性のチェック 26. 市議会の適正運営	●市民協働の推進 ●防犯対策の推進 ●熱中対策の推進 ●地域力向上 ●災害予防対策の推進 ●消防力の確保 ●市有財産の管理・有効活用 ●市営住宅の適切な管理 ●計画進捗の管理 ●公共交通の維持・確保 ●移住・定住の推進 ●デジタル環境の整備 ●行政改革の推進 ●人権意識の高揚 ●人権に関する相談・支援体制の充実 ●男女共同参画の推進 ●職員育成 ●選挙執行 ●中長期通しの作成 ●財政状況の公表 ●納期限内納付の推進 ●納税整理の推進 ●事務処理知識の向上 ●効率的な資金運用 ●定期監査・決算審査等 ●市民に関わった議会運営

[各事業の説明]



※関連する主な事業について

「わかりやすい予算書」は、令和6年度に市が行う予定の事業のうちの一部を抽出して掲載しています。予算の全体を確認されたい方、また本予算書に載っていない事業について確認されたい方は、市役所（出張所含む）市民室にある予算書をご覧いただくか、直接担当課へお問い合わせください。

目次

えびの市の今年度の当初予算 1 ページ

えびの市の今年度の当初予算の状況です。

えびの市の今年度の主な予算

1 “えがお” 【市民生活】 4 ページ

健康・医療・福祉・子育てなど市民生活を支えるサービスを充実させることで、市民の皆様の「えがお」をつくるための予算です。

2 “まじわり” 【産業・インフラ】 7 ページ

本市の魅力を生かした農業や観光などの産業振興や道路などのインフラの整備などにより、交流拠点都市として、多様な人々が「まじわる」ことのできるまちづくりのための予算です。

3 “つづける” 【教育】 14 ページ

将来にわたり、本市の魅力が輝き「つづける」ため、本市の次世代を担う子どもたちや市民が生涯にわたって学んだり、スポーツに親しんだりできる環境を整えるための予算です。

4 “まち” 【市民協働・行政経営】 16 ページ

本市が、みんなが安心して暮らし、将来にわたって持続可能な「まち」となるよう、行政と市民が一体となって、「まち」づくりを行うとともに、行政運営を高度化するための予算です。

えびの市の財政をデータで見ると 20 ページ

これまでの10年間で、えびの市に入ったお金や支払ったお金を性質ごとにグラフにしました。また、借りているお金の残高と、毎年の返済額をまとめました。

〔えびの市の今年度の当初予算〕

令和6年度 一般会計当初予算 144億4,000万円

当初予算編成の基本方針

令和6年度は、コロナの影響などで、提供できなかった市民サービスを新しい時代に合ったものに転換し、推進の遅れを取り戻すことを念頭に、「重点取組事項」への着実な取り組みを進め、最少の経費で最大の効果が得られるよう留意した予算としております。

当初予算会計別状況

会計名		令和6年度	令和5年度	増減額（増減率）	
一般会計		144億4,000万円	141億2,200万円	3億1,800万円（2.3%）	
特別会計	国民健康保険特別会計	29億7,187万円	30億6,044万円	▲8,857万円（▲2.9%）	
	後期高齢者医療特別会計	6億9,360万円	6億8,289万円	1,071万円（1.6%）	
	介護保険特別会計	31億9,289万円	34億1,491万円	▲2億2,202万円（▲6.5%）	
	産業団地整備事業特別会計	3,540万円	3,529万円	11万円（0.3%）	
企業会計	水道事業会計	収益的支出	3億9,107万円	3億9,123万円	▲16万円（0.0%）
		資本的支出	2億6,958万円	2億5,025万円	1,933万円（7.7%）
	病院事業会計	収益的支出	10億8,456万円	10億3,701万円	4,755万円（4.6%）
		資本的支出	1,429万円	2億2,340万円	▲2億911万円（▲93.6%）

※ 万円未満の端数は四捨五入しています。

一般会計とは



市税や地方交付税などを主な財源として、福祉や教育、道路の整備など、さまざまな分野の仕事を行うための会計で、多くの事業やサービスは、この一般会計で行っています。

特別会計とは



国民健康保険や介護保険のように、保険税などの特定の収入により特定の事業を行うため、一般会計と区分するために設けられている会計です。

企業会計とは



地方公営企業法の適用を受けて、地方公共団体が経営する水道や病院事業のように、その事業収入により経営を行うために設けられている会計です。

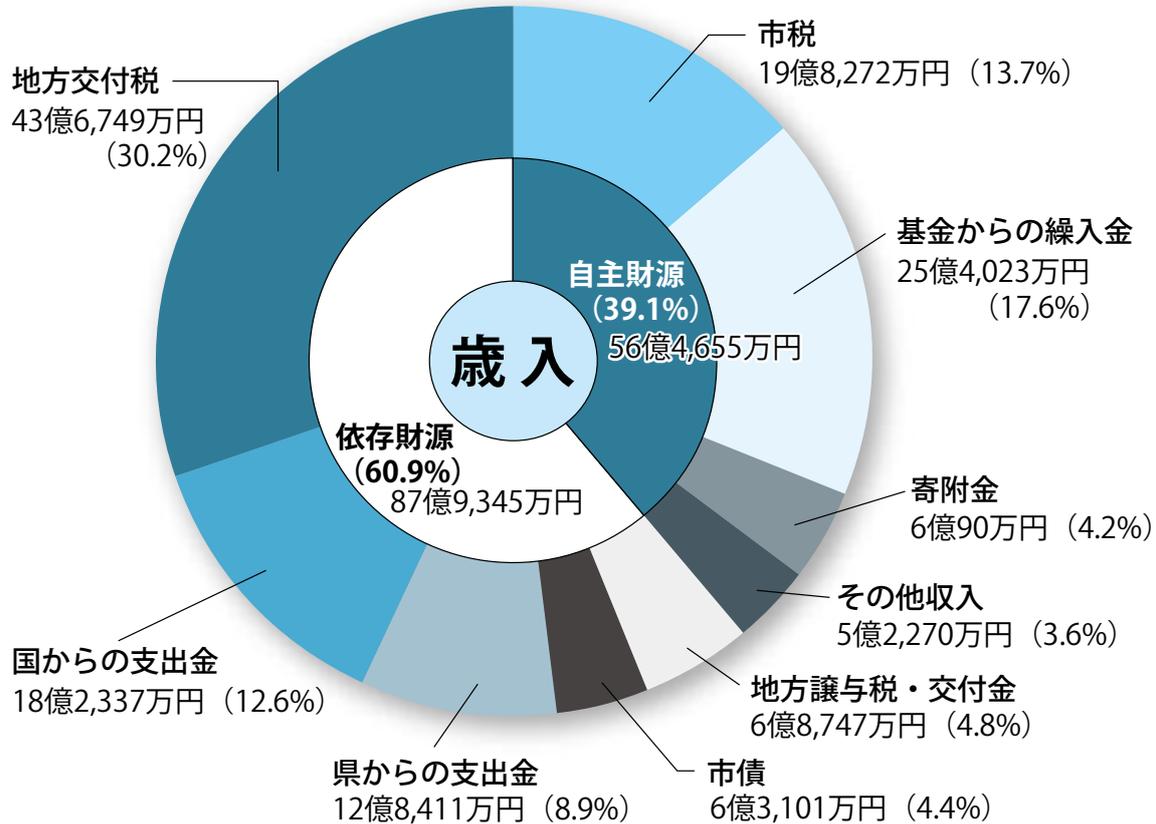
令和6年度 えびの市一般会計予算

総額 144億4,000万円

(対前年度当初予算比 2.3%増)

歳入

※カッコ内の数字は、構成比



歳入予算のポイント

- 「自主財源」については、前年度と比較して約2億6,204万円増加しています。これは、繰入金(財政調整基金等)の増を見込んでいることなどによるものです。
- 「依存財源」については、前年度と比較して約5,596万円増加しています。これは、地方交付税及び県からの支出金の増を見込んでいることなどによるものです。

自主財源 56億4,655万円 39.1%

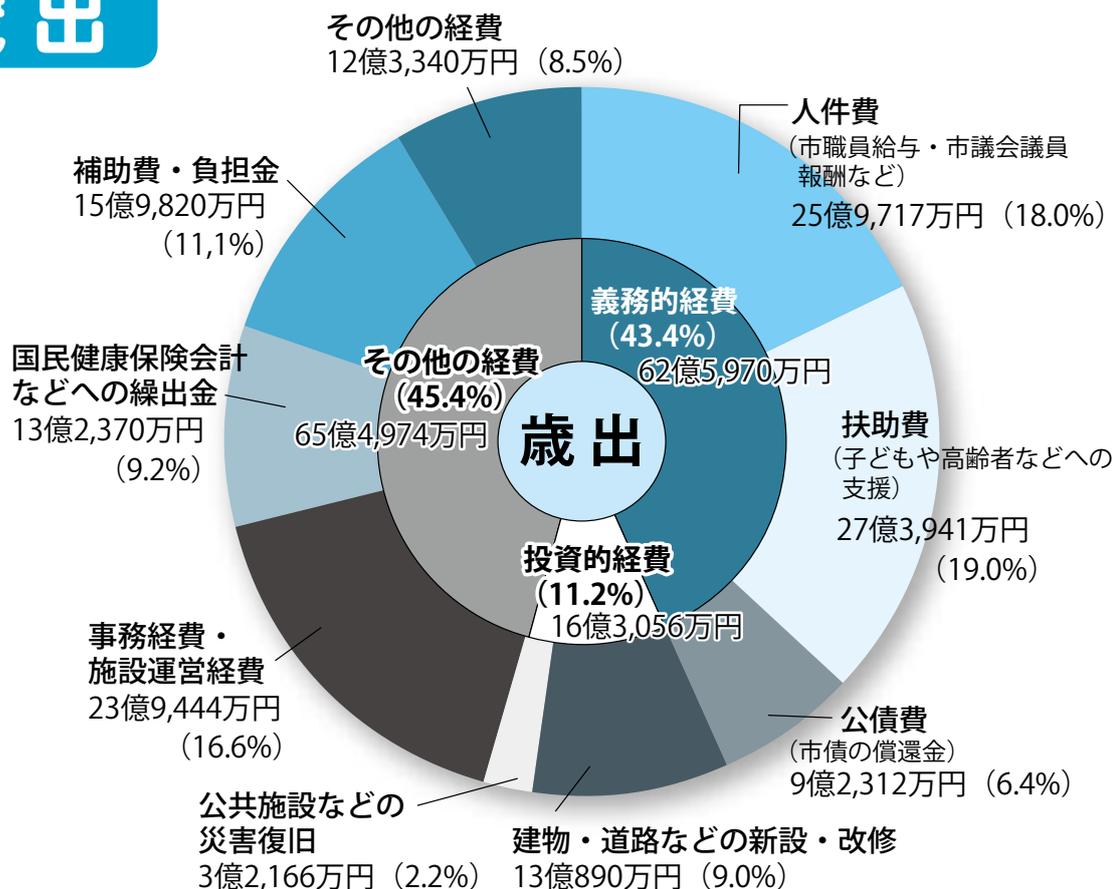
- ・市が自主的に収入できる財源のことです。
- ・市への税金、分担金・負担金、使用料・手数料、基金繰入金などがあります。
- ・多いほど財政が安定し、自主的な事業をより多く行うことができます。

依存財源 87億9,345万円 60.9%

- ・国や県から交付されたり、割り当てられたりする財源のことです。
- ・地方交付税、国・県からの支出金、地方債などがあります。

歳出

※カッコ内の数字は、構成比



●「義務的経費」については、人件費及び扶助費の増などにより前年度と比較して2.0%増となっています。

歳出予算のポイント

●「投資的経費」については、団体営農業水路等長寿命化・防災減災事業費及び畑地帯総合整備事業負担金の増などにより今年度は前年度と比較すると5.3%増となっています。

●「その他の経費」については、企業立地促進助成金及び学校給食費無償化に係る補助金の増などにより前年度と比較して1.8%増となっています。

義務的経費 62億5,970万円 43.4%

- ・支出が義務づけられていて任意に削減できない費用のことです。
- ・人件費、扶助費（子どもや高齢者などへの支援）、公債費（市債の償還金）のことです。
- ・義務的経費の割合が多いほど、財政構造が硬直化し、自主的な事業が制限されます。

投資的経費 16億3,056万円 11.2%

- ・道路や公園などの公共施設整備にかかる費用のことです。
- ・主な事業は、八幡丘公園整備事業、過疎対策事業（市単独道路改良事業）などです。

その他の経費 65億4,974万円 45.4%

- ・繰出金は国民健康保険、後期高齢者医療特別会計などへ繰り出すものです。
- ・その他の経費には、積立金、投資・出資・貸付金、公共施設の維持補修などがあります。

〔えびの市の今年度の主な予算〕

基本目標 1

えがお【市民生活】

基本施策 1 子育てしやすい環境づくり

1 教育・保育サービス事業の充実

子ども医療費助成事業（担当：こども課子育て支援係 ☎ 35-3738）

【予算額】 **5,421 万円**（財源：県支出金 788 万円、市債 3,220 万円、一般財源等 1,413 万円）

【事業概要】

子どものすこやかな成長を願い、安心して病院などで受診できるよう中学校修了前の子どもを対象とする医療費の助成を実施します。

保育料及び副食費無料化事業（担当：こども課子育て支援係 ☎ 35-3738）

【予算額】 **1,330 万円**（財源：一般財源等 1,330 万円）

【事業概要】

多子世帯を支援するため、国の保育料及び副食費免除基準を拡大し、第3子以降の子どもの保育料及び副食費の無料化を実施します。

市長重点取組事項

地域子育て支援拠点事業

（担当：こども課こども相談係 ☎ 35-3739）

【予算額】 **1,295 万円**

（財源：国支出金 431 万円、県支出金 431 万円、
一般財源等 433 万円）



【事業概要】

地域子育て支援センターを拠点に、センターでの体験活動や学習をはじめ、地域に出向いて子育て家庭の交流を深める行事の実施や育児相談、屋外活動を行うなど、家庭で子育てされる保護者をサポートします。

2 母子保健対策の充実

妊産婦支援事業（担当：こども課こども相談係 ☎ 35-3739）

【予算額】 **400 万円**（財源：一般財源等 400 万円）

【事業概要】

市内に分娩ができる医療機関がないことから、市外で出産をする方に対し、安心して出産を迎えることのできる環境を整えるため、妊産婦支援助成金を支給します。

不妊治療支援事業（担当：こども課こども相談係 ☎ 35-3739）

【予算額】 **220 万円**（財源：一般財源等 220 万円）

【事業概要】

不妊による精神的及び経済的な負担の軽減を図るため、不妊治療（保険適用となる一般不妊治療または生殖補助医療）を受けた夫婦に対し、治療費の一部を助成します。

出産・子育て応援事業（担当：こども課こども相談係 ☎ 35-3739）

【予算額】 **811 万円**（財源：国支出金 540 万円、県支出金 135 万円、一般財源等 136 万円）

【事業概要】

伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施します。妊娠届出時及び出生届出後に面談を実施し、経済的支援として出産応援ギフト及び子育て応援ギフトを支給します。

基本施策2 健康でいきいきと暮らせるまちづくり

1 健康づくりの推進

市長重点取組事項

健康づくり推進事業

（担当：健康保険課市民健康係 ☎ 35-1116）

【予算額】 **31 万円**（財源：一般財源等 31 万円）

【事業概要】

市民が健康で幸せに暮らせるまち「スマートウエルネスシティ構想」の実現に向けて、「元気で健幸なえびの市づくり計画」に基づき、市民が健康な身体を維持できるように、「生活習慣の改善」と「生活習慣病の発症予防・重症化予防」に取り組みます。



健康増進事業（担当：健康保険課市民健康係 ☎ 35-1116）

【予算額】 **2,728 万円**（財源：国支出金 34 万円、県支出金 63 万円、一般財源等 2,631 万円）

【事業概要】

市民の健康増進、健康寿命の延伸を図るため、疾病の早期発見・早期治療の要となる集団検診・各種がん検診及び歯周病検診を実施します。

また、脳ドックの受診を希望する人へ、脳ドック費用の一部を補助します。

後期高齢者健康診査事業（担当：健康保険課市民健康係 ☎ 35-1116）

【予算額】 **1,996 万円**（財源：一般財源等 11 万円、その他 1,985 万円）

【事業概要】

75 歳以上の後期高齢者医療被保険者を対象に、健康増進、健康寿命の延伸を図るため、疾病の早期発見・早期治療の要となる後期高齢者健康診査を実施します。

2 安心して受けられる医療の推進

保健事業（担当：健康保険課医療保険係 ☎ 35-3742）

【予算額】 **893 万円**（財源：県支出金 860 万円、その他 33 万円）

【事業概要】

国民健康保険被保険者を対象に、はり・きゅう・あんま施術料の一部を補助します。

また、人間ドック費用の一部又は全部を補助します。

特定健康診査等事業（担当：健康保険課医療保険係 ☎ 35-3742）

【予算額】 **3,268 万円**（財源：県支出金 1,380 万円、その他 1,888 万円）

【事業概要】

40 歳以上 74 歳以下の国民健康保険被保険者を対象に、健康増進、健康寿命の延伸を図るため、疾病の早期発見・早期治療の要となる特定健康診査を実施します。

3 地域医療体制の充実

地域医療対策事業（担当：健康保険課市民健康係 ☎ 35-1116）

【予算額】 **642 万円**（財源：一般財源等 642 万円）

【事業概要】

地域医療を守ることを目的に、医師会、歯科医師会及び看護師養成学校へ助成を行います。
また、市内の医療機関等に就職する看護師を対象に、就職支援のため支度金の支給と奨学金の返還に対し助成を行います。

基本施策 3 介護サービスの充実と介護予防の推進

1 介護人材確保の推進

介護人材確保推進事業（担当：介護保険課介護保険係 ☎ 35-1112）

【予算額】 **54 万円**（財源：県支出金 41 万円、一般財源等 13 万円）

【事業概要】

介護人材確保を推進するため、市内介護事業所の介護支援専門員及び主任介護支援専門員に対し、資格更新等に要する費用の4分の3を助成します。

基本施策 4 地域福祉の充実

1 障がい者福祉

障害福祉サービス事業（担当：福祉課障がい福祉係 ☎ 35-1115）

【予算額】 **55,377 万円**

（財源：国支出金 27,688 万円、県支出金 13,844 万円、一般財源等 13,845 万円）

【事業概要】

障がいのある人が地域で安心して生活が送れるよう、居宅介護、生活介護、共同生活援助などの総合的なサービスを提供するものです。

障がい福祉人材確保推進事業（担当：福祉課障がい福祉係 ☎ 35-1115）

【予算額】 **172 万円**（財源：一般財源等 172 万円）

【事業概要】

市内の障がい福祉事業所に就職または内定した介護福祉士、保育士、幼稚園教諭若しくは看護師又は准看護師に対し、奨学金返還の一部助成や就職準備のための支度金を支給します。

障がい者福祉タクシー料金助成事業 (担当：福祉課障がい福祉係 ☎ 35-1115)

【予算額】70万円 (財源：一般財源等70万円)

【事業概要】

重度の障がいがある人で、自ら運転できず、同世帯員にも車両を保有する人がおらず、住民税所得割が課税されていない人にタクシー料金の基本料金を助成するものです。(利用券は、対象者1人に対し年間最大48枚まで発行)

※重度の障がいがある人は、世帯員の中に車両の保有者がいても、1週間のうち5日以上就労している場合は対象になります。

2 高齢者福祉

市長重点取組事項

福祉タクシー料金助成事業 (担当：福祉課地域福祉係 ☎ 35-1115)

【予算額】846万円 (財源：一般財源等846万円)

【事業概要】

満75歳以上で、自ら運転できず、同世帯員も車両を持たず、住民税所得割が課税されていない人に、タクシー料金基本料金を助成するチケットを月当たり4枚(年間最大48枚)支給します。



4 包括的な対応

市長重点取組事項

重層的支援体制整備移行準備事業

(担当：福祉課地域福祉係 ☎ 35-1115)

【予算額】699万円 (財源：国支出金524万円、一般財源等175万円)

【事業概要】

複雑な悩みを抱える方に対して介護・障がい・子ども・困窮それぞれの支援機関と一緒に支援にあたるほか、引きこもりや地域の居場所づくりなどに一体的に取り組むための準備を進め、令和7年度からの本格実施を目指します。



基本目標2

まじわり【産業・インフラ】

基本施策7 観光商工業の活性化

1 商工業

住宅リフォーム促進事業 (担当：観光商工課商工係 ☎ 35-3728)

【予算額】400万円 (財源：一般財源等400万円)

【事業概要】

地域経済の活性化及び雇用の創出を図るため、市民が自己の居住する住宅を市内の施工業者を利用して修繕、補修、改築及び増築の工事を行う場合に、その経費の一部を補助します。

【補助対象】市民が所有及び居住する住宅

【補助率(額)】補助対象経費の20%以内、15万円を上限とする。

市長重点取組事項

物価高騰等対策プレミアム付商品券発行事業

(担当：観光商工課商工係 ☎ 35-3728)

【予算額】 **2,245 万円**

(財源：県支出金 1,122 万円、一般財源等 1,123 万円)

【事業概要】

物価高騰等対策を目的として、えびの市商工会を事業主体として実施するプレミアム付商品券発行事業の経費を補助します。

【発行総額】 7,150 万円 (1 冊 6,500 円 × 11,000 冊)

【プレミアム率】 30%



特産品ブランド認証事業 (担当：観光商工課商工係 ☎ 35-3728)

【予算額】 **146 万円** (財源：一般財源等 146 万円)

【事業概要】

【特産品ブランド認証事業】

市内の優れた特産品等（加工食品及び民芸品）を「えびのブランド」として認証し市内外に広く情報発信し、特産品を通じた本市イメージのブランド化を図ります。

【えびのブランド販路開拓等支援補助金】

認証事業者が自ら行う販路開拓等の取り組みを支援するため、商談会及び展示会の旅費、チラシ等の広告物の作成、情報誌への広告掲載等に係る経費の一部（補助率 2 分の 1、上限 10 万円）を補助します。

2 起業者支援

市長重点取組事項

起業家支援事業 (担当：観光商工課商工係 ☎ 35-3728)

【予算額】 **1,087 万円** (財源：一般財源等 1,087 万円)

【事業概要】

起業支援センターを拠点として、起業希望者がインキュベーションマネージャーの支援を受けながら、経営、技術、資金等の課題解決を図り創業の実現につなげます。また、市内商工業者の新分野・新事業への取り組み（第 2 創業）に対する支援を併せて行います。



市長重点取組事項

事業承継支援事業 (担当：観光商工課商工係 ☎ 35-3728)

【予算額】 **388 万円**

(財源：県支出金 100 万円、一般財源等 288 万円)

【事業概要】

【事業承継支援業務委託料】

事業承継を希望する商工業者の第三者承継を支援するため、(株)ライトライトが運営する事業承継マッチングプラットフォーム「relay (リレイ)」に掲載し、後継者候補とのマッチングを行います。

【事業承継・引継ぎ準備支援事業補助金】

事業承継の準備のため商工業者が実施する初期診断、コンサルティング及び企業価値の算出等に係る経費の一部（補助率 3 分の 2、上限 50 万円）を補助します。



3 小規模事業者支援

市長重点取組事項

小規模事業者持続化支援事業

(担当：観光商工課商工係 ☎ 35-3728)

【予算額】 **1,000 万円** (財源：一般財源等 1,000 万円)

【事業概要】

小規模事業者の事業継続・安定を図るため、店舗等の改修・改築、設備等の改修や購入及び販路拡大に要する経費の一部を補助します。

【補助対象】 市内商工業者のうち小規模事業者

【補助率(額)】 補助対象経費の 1/2 以内、100 万円を上限とする。

(販路拡大に要する経費の場合は上限 50 万円)



4 観光資源の魅力化

誘客促進事業 (担当：観光商工課観光係 ☎ 35-1117)

【予算額】 **1,165 万円** (財源：一般財源等 1,165 万円)

【事業概要】

国立公園「霧島」指定 90 周年を契機として、改めてえびの高原の魅力の発信や、観光客の増加を目的として、えびの高原での定期的なイベント等を実施する観光協会へ補助を行います。観光協会とともに、誘客を促進する事業を一年を通して企画実施することで、誘客促進に努めます。

5 アウトドアシティの確立

市長重点取組事項

アウトドアシティ推進事業

(担当：観光商工課観光係 ☎ 35-1117)

【予算額】 **1,330 万円** (財源：一般財源等 1,330 万円)

【事業概要】

えびの市アウトドアビジターセンターを拠点に、本市の豊かな自然を活かしたアウトドア体験等を普及拡大させ、アウトドア観光の定着を図ります。



基本施策 8 企業立地の推進

1 企業立地の推進

市長重点取組事項

企業立地対策事業

(担当：企業立地課立地推進係 ☎ 35-3727)

【予算額】 **6,944 万円** (財源：一般財源等 6,944 万円)

【事業概要】

働く場を確保し、市外への人口流出抑制や労働者の移住・定住を促進するため、本市への企業立地を進めます。また、指定企業等に助成金を交付することで、企業の円滑な立地操業につなげます。



基本施策9 農業・畜産の活性化

1 産地サポート機能を有する新たな体制の構築

市長重点取組事項

スマート農業推進事業（担当：畜産農政課担い手対策係 ☎ 35-3744）

【予算額】 **910万円**（財源：一般財源等 910万円）

【事業概要】

担い手の減少や高齢化等による労働力不足、生産管理の不十分さ、異常気象などの課題を解決するためには、人工知能（AI）やIoT、ロボット技術などのスマート農業を活用していく必要があるため、これらの先端技術を導入する経営体に対して事業費を補助します。

【補助対象】 市内で農業経営を行う認定農業者、認定新規就農者など

【補助内容】 先端技術を活用した市内で先駆的な取り組みにより、農業経営規模拡大や効率化の達成に必要な機械等の導入に係る経費

【補助率】 事業費の1/2又は130万円のいずれか低い額



市長重点取組事項

新規就農総合支援事業（担当：畜産農政課担い手対策係 ☎ 35-3744）

【予算額】 **3,917万円**

（財源：県支出金 2,137万円、一般財源等 1,780万円）

【事業概要】

農業従事者の高齢化や後継者問題等により、担い手不足が深刻化する中、農業の次世代を担う新規就農者を確保・育成します。

【農業後継者規模拡大支援事業】

新たに就農する意欲ある農業後継者に対して、規模拡大に必要な取り組みを支援します。

[補助額] 事業費×補助率1/2（上限400万円）

【新規就農者育成総合対策・経営発展支援事業】

新たに農業経営を開始又は継承する新規就農者に対して、就農後の経営発展に向けた機械・施設等の導入を支援します。

[補助額] 上限750万円（経営開始資金併用者は上限375万円）

【新規就農者育成総合対策・経営開始資金】

新たに農業経営を開始又は継承する新規就農者に対して、経営の不安定な就農初期段階を支援します。

[支援額] 12.5万円/月（150万円/年）



2 持続可能な畜産経営の強化

えびの産畜産物応援消費拡大事業補助金（担当：畜産農政課畜産振興室 ☎ 35-3744）

【予算額】 **480万円**（財源：一般財源等 480万円）

【事業概要】

第12回全国和牛能力共進会において、内閣総理大臣賞を獲得した宮崎牛をはじめ、えびの市内で生産された畜産物を学校給食やイベント等で消費拡大とPRを図ります。

3 意欲ある農産・園芸経営体の生産基盤強化

農業経営収入保険支援事業（担当：畜産農政課農産園芸係 ☎ 35-1650）

【予算額】 **100万円**（財源：一般財源等 100万円）

【事業概要】

収入保険への加入を促進し、農業者の経営安定及び本市の農業振興を図るため、収入保険に新規加入する人に対して掛金の一部を助成します。

【補助額】 掛捨の「保険方式」に関わる保険料の自己負担分の 1/2 以内または上限 50,000 円

園芸施設拡大強化推進事業（担当：畜産農政課農産園芸係 ☎ 35-1650）

【予算額】 **1,850万円**（財源：一般財源等 1,850万円）

【事業概要】

野菜・果樹・花き等の生産農家が良品質農産物を生産するための、生産施設の導入を支援します。

○ハウスの新設経費の支援及び中古ハウス移転支援補助

①ハウスの新設等

a) 認定新規就農者の場合 補助率 1/2 以内又は限度額 7,500,000 円 /10a 以内

b) 上記以外の場合 補助率 1/3 以内又は限度額 5,000,000 円 /10a 以内

②中古ハウス購入・移設等 補助率 1/3 以内又は限度額 2,000,000 円 /10a 以内

園芸産地強化対策事業（担当：畜産農政課農産園芸係 ☎ 35-1650）

【予算額】 **1,603万円**（財源：一般財源等 1,603万円）

【事業概要】

園芸農家の労力軽減と良品質の農産物を生産するため経費の一部支援を行い、農業経営の安定化を図ります。

①土壌伝染病「根こぶ病」対策薬剤費補助（キャベツ等）

薬剤費 35,000 円 /10a × 補助率 1/4 以内

②薬剤散布回数軽減による農薬代と労力削減のための資材購入費補助（ピーマン、イチゴ等）

害虫侵入防止ネット導入 150,000 円 /10a × 補助率 1/3 以内

③優良苗導入に伴う補助（イチゴ）

ウイルスフリー苗導入 × 350 円 / 本 × 補助率 1/4 以内

④根腐敗対策の消毒薬導入補助（甘藷等）

1,200 円 /10a × 補助率 1/2 以内

⑤優良苗導入支援（甘藷）

導入本数 30 円 / 本 × 補助率 1/3 以内

⑥生分解性マルチ利用促進対策補助

35,000 円 /10a × 補助率 1/2 以内

⑦優良球根導入助成（ランタンキュラス）

550 円 / 球 × 補助率 1/8 以内

基本施策 1 1 農林業基盤維持・整備の推進

1 畑かん事業の推進

2 基盤整備事業の推進

市長重点取組事項

畑地帯総合整備事業負担金 / ほ場整備事業負担金

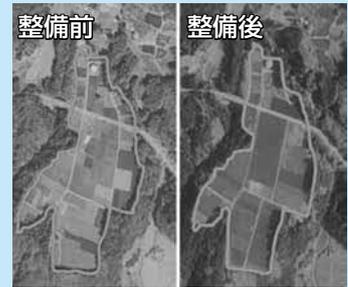
(担当：農林整備課畑かん推進室・基盤整備対策室 ☎ 35-3725)

【予算額】 **21,416 万円**

(財源：市債 11,430 万円、一般財源等 9,986 万円)

【事業概要】

県営畑地帯総合整備事業（白鳥 1・2 期、大河平 1・2・3・4 期、芋畑 1・2・3 期、田代・出水 1・2 期、長江浦 1 期）及び県営ほ場整備事業（東原田、飯野麓東部、上大河平）実施に伴う事業費の一部を負担します。



4 林業活性化

市長重点取組事項

森林環境譲与税使途事業 (担当：農林整備課林務係 ☎ 35-3725)

【予算額】 **4,858 万円** (財源：一般財源等 4,858 万円)

【事業概要】

森林環境譲与税を活用して間伐や人材育成、担い手確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する事業を行うものです。

毎年、区域を決めて適切な森林管理を推進するための意向調査や再造林に取り組みやすいよう植栽や下刈等の経費の一部を支援します。

また、宮崎県クラウドシステムを活用し、航空撮影写真や伐採届などの森林情報を公開して、所有林の状況確認や森林整備を促進します。



基本施策 1 2 道路ネットワークの整備及び道路施設・河川の適切な維持管理

1 幹線道路の整備

社会資本整備総合交付金事業（えびの中央東部線）(担当：建設課建設係 ☎ 35-3724)

【予算額】 **9,410 万円** (財源：国支出金 4,500 万円、市債 4,410 万円、一般財源等 500 万円)

【事業概要】

えびの市の東部地区と中部地区を結ぶ都市計画道路の一部で、安全な通行環境の確保と利便性向上のためバイパス道路として整備を行います。

2 生活道路の整備

道路安全施設事業 (担当：建設課維持係 ☎ 35-3724)

【予算額】 **1,989 万円** (財源：一般財源等 1,989 万円)

【事業概要】

道路を通行する歩行者・車両の安全を確保するため、ガードレール等の防護柵を設置します。また、夜間や雨天時における道路の視認性確保や車線逸脱防止のために区画線を設置し、市民の安心・安全な道路交通環境の整備を行います。

過疎対策事業 (担当：建設課建設係 ☎ 35-3724)

【予算額】 **13,900 万円** (財源：市債 13,170 万円、一般財源等 730 万円)

【事業概要】

過疎地域持続的発展計画に基づき、安全な通行環境確保のため市道の整備を行います。

【対象路線】

永山灰塚 1 号線、中島榎田線、浜川原尾八重野線、岡元椿堀線、大迫霧島線、王子原中通線、西川北徳満 2 号線

社会資本整備総合交付金事業 (栗下上江線) (担当：建設課建設係 ☎ 35-3724)

【予算額】 **3,310 万円** (財源：国支出金 1,766 万円、市債 1,380 万円、一般財源等 164 万円)

【事業概要】

市内の東部地区と中部地区を結ぶ通勤・通学道路で、歩行者及び車両の安全な通行環境確保のため、歩道整備を実施します。

3 道路の保全・維持管理

道路補修事業 (担当：建設課補修係 ☎ 35-3724)

【予算額】 **6,287 万円** (財源：市債 530 万円、一般財源等 5,757 万円)

【事業概要】

道路通行の安全を維持するために、道路舗装や側溝の破損箇所の補修及び土砂撤去、沿道の除草作業等を実施します。また、災害発生時には通行の安全確保のための初期対応を行い、通行の安全性の確保を図ります。

道路維持事業 (担当：建設課維持係 ☎ 35-3724)

【予算額】 **10,614 万円** (財源：一般財源等 10,614 万円)

【事業概要】

老朽化した側溝の補修や蓋設置による離合箇所の設置、舗裝修繕工事などを実施することにより、道路の機能を保持し、市民の安心・安全な道路環境を整備します。

霧島演習場周辺民生安定事業 (担当：建設課維持係 ☎ 35-3724)

【予算額】 **4,400 万円** (財源：国支出金 2,400 万円、市債 940 万円、一般財源等 1,060 万円)

【事業概要】

霧島演習場周辺の幹線道路において、路面損傷が著しい道路の舗裝修繕工事を実施し、市民の安心・安全な道路環境を整備します。

【対象路線】 岡元尾八重野 1 号線、上門前尾八重野線

5 河川の維持管理

市長重点取組事項

かわまちづくり事業 (担当：建設課管理係 ☎ 35-3724)

【予算額】 **2,829 万円** (財源：市債 2,610 万円、一般財源等 219 万円)

【事業概要】

かわまちづくり事業は、令和 5 年度から令和 6 年度にかけて国土交通省が主体となって行う河川の整備計画です。国土交通省は川内川真幸橋下流左岸に駐車場、多目的広場、キャンプ場、階段などを整備します。えびの市は、令和 6 年度に河川空間の多様な利活用を推進するため、トイシと手足洗い場、水難補助救命用具を設置します。



基本施策 13 安全で安心な水道水の安定供給

2 水道施設及び管路の計画的な更新

水道管路更新事業（担当：水道課工務係 ☎ 35-1113）

【予算額】 **4,850 万円**（財源：自己財源 4,850 万円）

【事業概要】

安全で安心な水道水を安定的に供給するため、県・市道改良事業にあわせ、耐震性のある水道管に更新します。

水源地築造事業（担当：水道課工務係 ☎ 35-1113）

【予算額】 **11,800 万円**（財源：自己財源 11,800 万円）

【事業概要】

安全で安心な水道水を安定的に供給するため、第2水源として整備した山内浄水場の更なる機能強化を目的として、4号井を整備します。

基本目標 3 つづける【教育】

基本施策 14 学校教育の充実

1 少人数学級事業等きめ細かな教育の推進

30 人学級事業（担当：学校教育課総務係 ☎ 35-3721）

【予算額】 **6,127 万円**（財源：一般財源等 6,127 万円）

【事業概要】

市内小中学校の全学年で 30 人学級編制を行い、少人数指導による一人ひとりに寄り添ったきめ細かな教育に取り組むため、市費負担臨時教員の任用を行います。

就学支援事業（担当：学校教育課教育係 ☎ 35-3721）

【予算額】 **4,305 万円**（財源：県支出金 98 万円、一般財源等 4,207 万円）

【事業概要】

不登校を解消するための相談業務・学習指導等を行う適応指導教室を設置します。また、いじめ、不登校、児童虐待など生徒指導上の問題解決を図るスクールソーシャルワーカーを配置します。

2 幼保・小・中・高一貫教育の更なる推進

市長重点取組事項

一貫教育推進事業（担当：学校教育課教育係 ☎ 35-3721）

【予算額】 **2,215 万円**（財源：一般財源等 2,215 万円）

【事業概要】

英語教育の充実のため、A L T（外国語指導助手）を小中学校をはじめ幼稚園・保育園等に派遣するとともに、小学6年生及び中学生の英語検定受検料1回分を補助します。

また、小学校から高校までの一貫性のある教育や小中学校の乗り入れ授業等の実施、幼児がギャップを感じることなくスムーズに小学校へ入学できるよう教職員の情報共有や幼児と児童の交流などを行います。

さらに、地域に貢献する人財の育成に向けキャリア教育を充実させるため、コーディネーターを任用します。



飯野高等学校支援事業（担当：学校教育課教育係 ☎ 35-3721）

【予算額】 **1,579 万円**（財源：国支出金 274 万円、一般財源等 1,305 万円）

【事業概要】

市内唯一の県立高等学校である飯野高等学校の存続を図るため、奨学金や通学支援金の給付、公営塾の設置など、生徒にとって魅力と活力のある教育環境づくりに寄与します。

3 教育環境の維持・充実

小学校施設維持補修事業（担当：学校教育課総務係 ☎ 35-3721）

【予算額】 **7,127 万円**（財源：国支出金 1,389 万円、市債 2,490 万円、一般財源等 3,248 万円）

【事業概要】

小学校施設の維持管理、経年劣化等に対する修繕を実施するとともに、年次的に、普通教室及び屋内運動場の照明のLED化、トイレの洋式化・乾式化の改修工事を実施します。

中学校施設維持補修事業（担当：学校教育課総務係 ☎ 35-3721）

【予算額】 **2,193 万円**（財源：一般財源等 2,193 万円）

【事業概要】

中学校施設の維持管理、経年劣化等に対する修繕を実施するとともに、年次的に、普通教室及び屋内運動場の照明のLED化の改修工事を実施します。

4 安全でおいしい学校給食の提供

市長重点取組事項

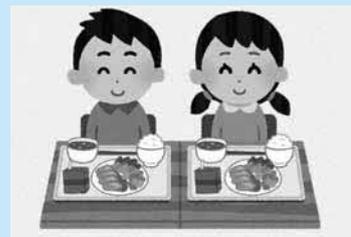
学校給食費無償化事業

（担当：学校教育課防災食育センター ☎ 33-0270）

【予算額】 **5,813 万円**（財源：一般財源等 5,813 万円）

【事業概要】

保護者の子育てに対する経済的負担を軽減するため、学校給食費（小学生1食単価：233円、中学生1食単価：275円）の無償化を実施します。



基本施策 1 5 生涯にわたる学びの支援と文化・スポーツの振興

2 生涯学習・青少年健全育成の推進

生涯学習事業（担当：社会教育課社会教育係 ☎ 35-2268）

【予算額】 **349 万円**（財源：一般財源等 349 万円）

【事業概要】

学びたい人が学びたいときに学べるよう文化の杜を拠点とした生涯学習推進のため、パソコン講座等各種講座を実施し、市民が生涯学習に触れる機会を提供します。

3 芸術文化の振興と文化財の保護と活用

市長重点取組事項

文化振興事業（担当：社会教育課文化係 ☎ 35-2268）

【予算額】 **636 万円**（財源：一般財源等 636 万円）

【事業概要】

幼児から中学生までの子どもを対象にした鑑賞事業や宝くじ助成音楽公演事業、宮崎県立芸術劇場等との共催事業など、各世代の方々に楽しんでいただける芸術文化事業を展開します。また、郷土芸能については、継承の促進に資する活動を支援します。



4 スポーツの振興

国民スポーツ大会事業（担当：社会教育課市民体育係 ☎ 35-2268）

【予算額】 **637 万円**（財源：一般財源等 637 万円）

【事業概要】

2027年（令和9年）第81回国民スポーツ大会開催に伴う本市でのボクシング競技の円滑な運営に必要な準備を行います。

基本目標 4 まち【市民協働・行政経営】

基本施策 1 6 市民協働によるまちづくりの推進

1 市民協働の推進

ぷらいど21助成事業（担当：市民協働課市民協働係 ☎ 35-1118）

【予算額】 **573 万円**（財源：一般財源等 573 万円）

【事業概要】

ぷらいど21基金を活用し、いきいきとしたまちづくり活動を行う市民団体に対する助成及び自治会が地域の活性化に結び付けるため主体的に取り組む活動を支援します。

自治会活動支援事業（担当：市民協働課市民協働係 ☎ 35-1118）

【予算額】 **662 万円**（財源：一般財源等 662 万円）

【事業概要】

自治会が、地域の活性化と身近な問題解決を図ることを目的として、地域住民が主体となって取り組む体験活動・伝統文化の継承や自治会の学習活動を支援します。

まちづくり協議会支援事業（担当：市民協働課市民協働係 ☎ 35-1118）

【予算額】 **816 万円**（財源：一般財源等 816 万円）

【事業概要】

住民自らが行うまちづくりを推進するため、公益的な事業、地域住民の総意により実施するまちづくり事業、協議会の運営に要する経費に対し交付金を交付します。

基本施策 17 安心安全の確保

3 防犯対策の推進

防犯灯 LED 化補助事業（担当：基地・防災対策課基地・防災対策係 ☎ 35-1119）

【予算額】 **96 万円**（財源：一般財源等 96 万円）

【事業概要】

省エネルギー化の推進や電灯料金の軽減を図るため、自治会が管理する防犯灯の LED 化に要する経費の一部を助成します。

4 地域防災力の向上

市長重点取組事項

自主防災組織育成・強化事業

（担当：基地・防災対策課基地・防災対策係 ☎ 35-1119）

【予算額】 **561 万円**（財源：一般財源等 561 万円）

【事業概要】

地域防災力を向上するため、自主防災組織の設立促進と、防災訓練などの減災に向けた活動を支援します。



5 災害予防対策の推進

災害時情報伝達推進事業（担当：基地・防災対策課基地・防災対策係 ☎ 35-1119）

【予算額】 **119 万円**（財源：一般財源等 119 万円）

【事業概要】

災害情報を素早く市民に提供するため、本システムによりメールや LINE を活用した情報配信を行います。

基本施策 18 市有財産の有効活用

2 市営住宅の適切な管理

市営住宅改修事業 (担当：財産管理課住宅係 ☎ 35-1120)

【予算額】 **2,180 万円** (財源：国支出金 554 万円、一般財源等 1,626 万円)

【事業概要】

栗下A団地の1戸を高齢者対応仕様にするため、玄関やトイレ、浴室、洗面所、寝室などの改修工事を行います。

基本施策 19 市に関する総合的な企画立案

2 公共交通の維持・確保

市長重点取組事項

地域公共交通対策事業 (担当：企画課政策係 ☎ 35-3712)

【予算額】 **1,962 万円** (財源：一般財源等 1,962 万円)

【事業概要】

【タクシー利用料金助成事業】

市内で利用するタクシー料金が約4割引き(上限1,500円)になるタクシーチケットを月当たり8枚交付します。助成の対象となる人は、65歳以上の人、16～64歳の運転免許または車両を持っていない人です。

【悠々バス購入費助成事業】

宮崎交通バスの悠々バス(65歳以上定期券)6か月定期購入費用の半額を助成します。

【路線バス通学支援補助金】【新規】

宮崎交通バスの通学定期券購入を補助します。補助の対象となる人は、原則としてえびの市内に住所を有し、小学校、中学校及び高等学校等に路線バスを利用して通学する生徒等の保護者等で、一人につき半額(小学生は5/7)を補助します(補助上限額8万円)。



3 移住・定住の推進

市長重点取組事項

移住・定住推進事業 (担当：企画課定住対策係 ☎ 35-3713)

【予算額】 **4,656 万円** (財源：県支出金 1,350 万円、一般財源等 3,306 万円)

【事業概要】

ワンストップ型の相談窓口である「えびの市移住・定住支援センター」の設置やお試し滞在助成、移住支援金、移住者住宅取得支援などの移住・定住に関する各種支援を実施するとともに、都市部で開催する移住相談会でえびの市の魅力を広くPRし、移住・定住の推進を図ります。



市長重点取組事項

地域おこし協力隊事業

(担当：企画課定住対策係 ☎ 35-3713)

【予算額】 2,752 万円 (財源：一般財源等 2,752 万円)

【事業概要】

地域・教育魅力化コーディネーターを地域おこし協力隊として任用し、飯野高等学校の魅力化の業務を行います。また、前記とは別に地域おこし協力隊を任用し、設立した地域商社で、ふるさと納税業務のほか、本市の豊富な農畜産物や観光などの地域資源を生かして地域に人やお金を呼び込む業務を行います。



心のふるさと寄附金推進事業 (担当：企画課定住対策係 ☎ 35-3713)

【予算額】 95,720 万円 (財源：一般財源等 95,720 万円)

【事業概要】

ふるさと納税サイト取扱民間業者との連携を図るとともに、イベントでのPR活動を行い、寄附件数及び寄附額の増加に努めることで、自主財源の確保につなげるとともに、市のPR強化、地場産品の消費拡大、地域経済の活性化を図ります。

市長重点取組事項

地域商社事業

(担当：企画課定住対策係 ☎ 35-3713)

【予算額】 4,817 万円 (財源：一般財源等 4,817 万円)

【事業概要】

設立した地域商社が、円滑にふるさと納税の中間処理業務を行えるよう、これまでのふるさと納税ポータルサイトのページの一部を継続して掲載するほか、伴走支援を行うなど、地域商社の体制構築を図ります。



基本施策 20 市役所内外の公正・適正維持

2 人権意識の高揚

人権同和対策事業 (担当：総務課人権啓発室 ☎ 35-3711)

【予算額】 249 万円 (財源：一般財源等 249 万円)

【事業概要】

同和問題をはじめあらゆる人権問題の差別解消や人権意識の高揚を図るため、啓発活動や学習機会の提供、情報発信等を実施します。

3 人権に関する相談・支援体制の充実

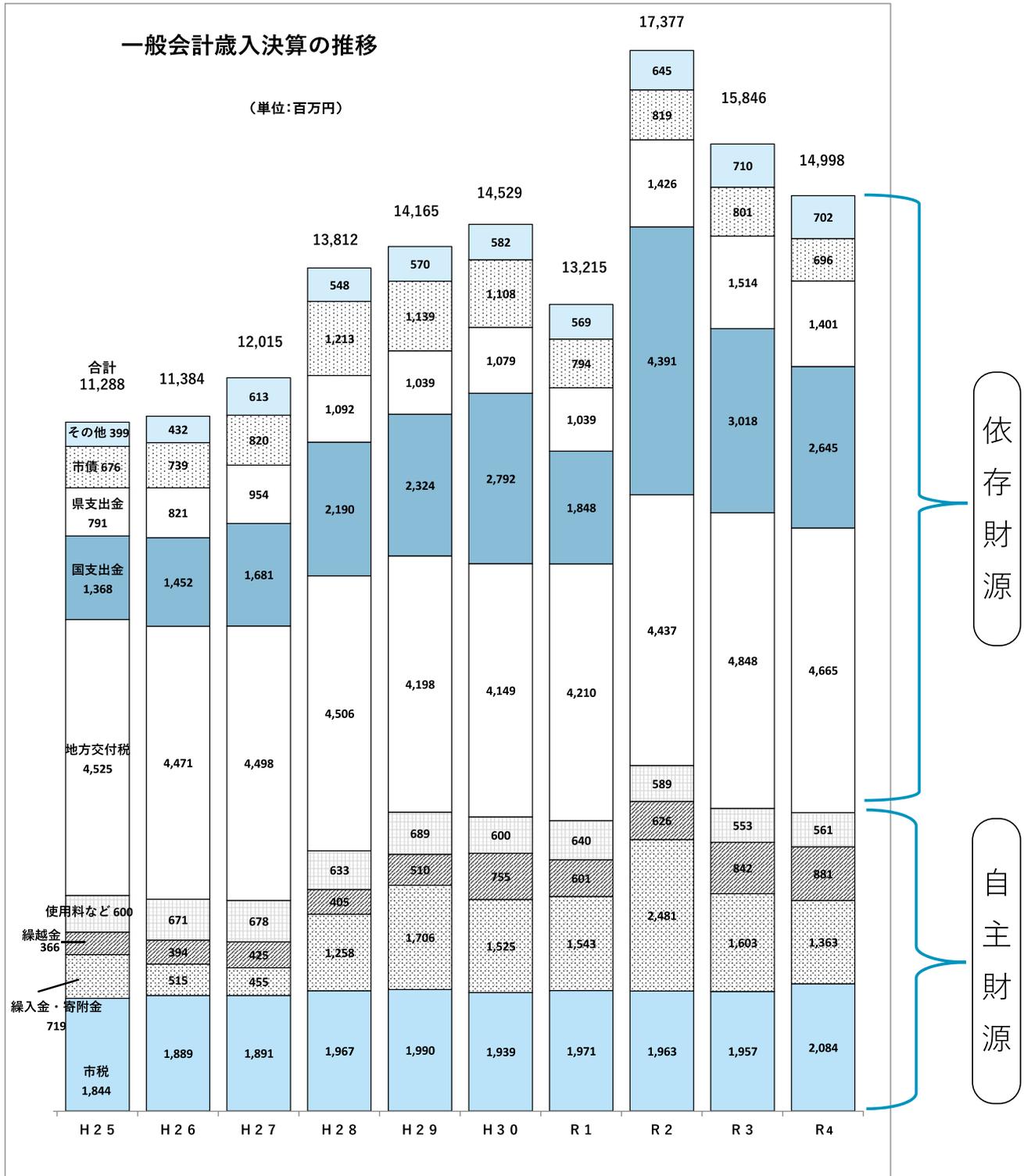
女性相談事業 (担当：総務課人権啓発室 ☎ 35-3711)

【予算額】 260 万円 (財源：一般財源等 260 万円)

【事業概要】

DVやセクハラをはじめ、女性からの様々な相談に応じ、望ましい解決や自立に向けた支援を実施します。男性の相談にも応じています。

えびの市の財政をデータで見ると



※地方財政状況調査に基づく数値です。

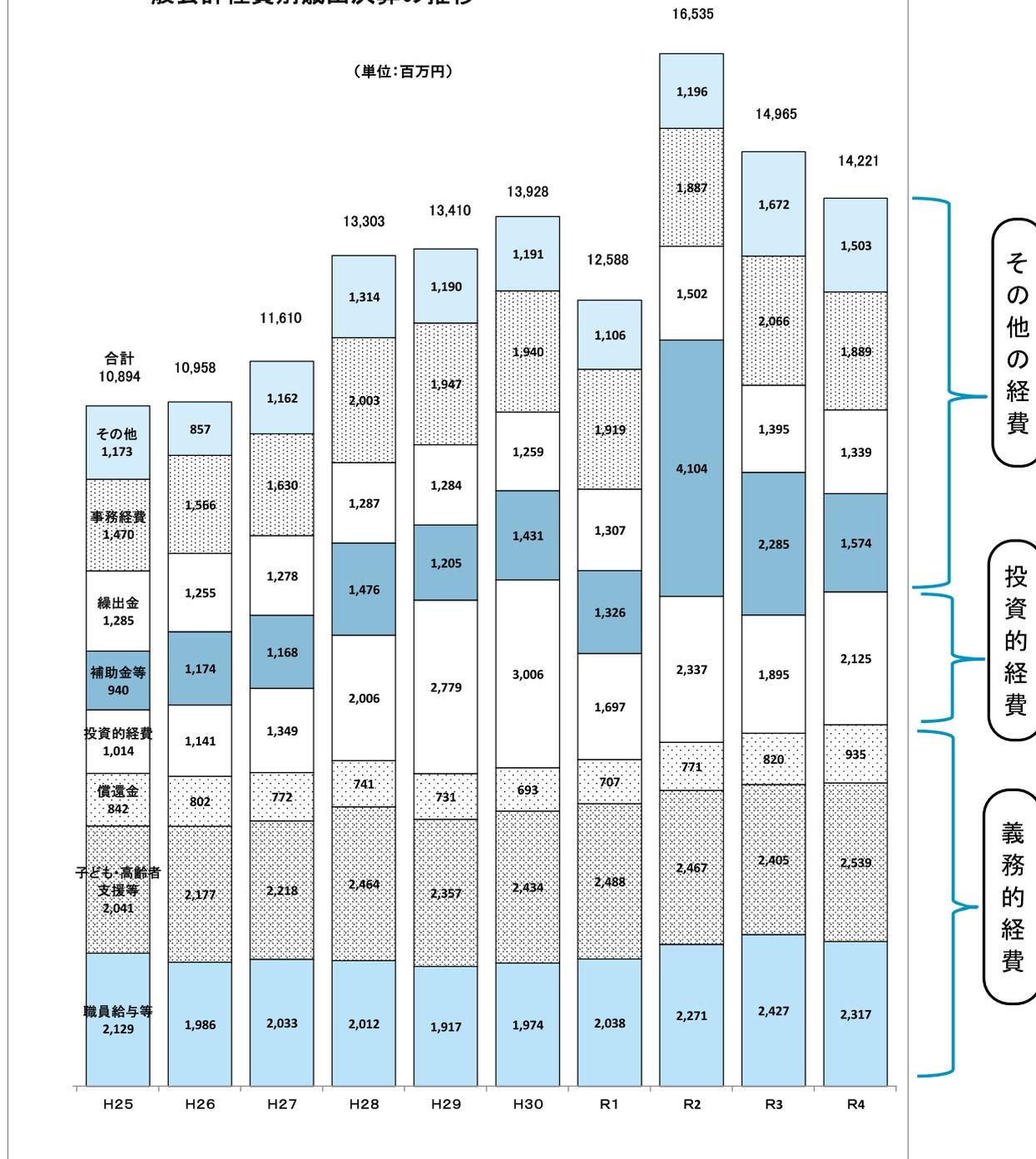
過去 10 年間の歳入決算額を見てみると、平成 26 年度から増加傾向にありましたが、令和元年度は、国庫支出金等の減額などの影響で減少しました。令和 2 年度は、特別定額給付金をはじめとした新型コロナウイルス感染症対策事業のための国・県支出金や地方交付税が増加したことが主な要因となり大幅な増加に転じましたが、以降の令和 3 年度及び令和 4 年度は新型コロナウイルス感染症対策関連の歳入が大幅に減少し、歳入総額としても減少しました。

令和 4 年度のえびの市の歳入は、約 149 億 9,831 万円でした。

うち、自主財源比率は全体の 32.6% で、平成 25 年度から令和 4 年度までの平均は 32.1% です。また、依存財源率は全体の 67.4% で、平成 25 年度から令和 4 年度までの平均は 67.9% です。



一般会計性質別歳出決算の推移



※地方財政状況調査に基づく数値です。

過去10年間の歳出決算額をしてみると、平成26年度から増加傾向にありましたが、令和元年度は、投資的経費の減額などで減少しました。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策事業として特別定額給付金をはじめプレミアム商品券販売事業を行ったことなどにより一時的に補助金等経費が大幅な増額に転じましたが、令和3年度以降はコロナ関連事業の縮小により大幅に減少しました。



令和4年度のえびの市の歳出は、約142億2,143万円でした。

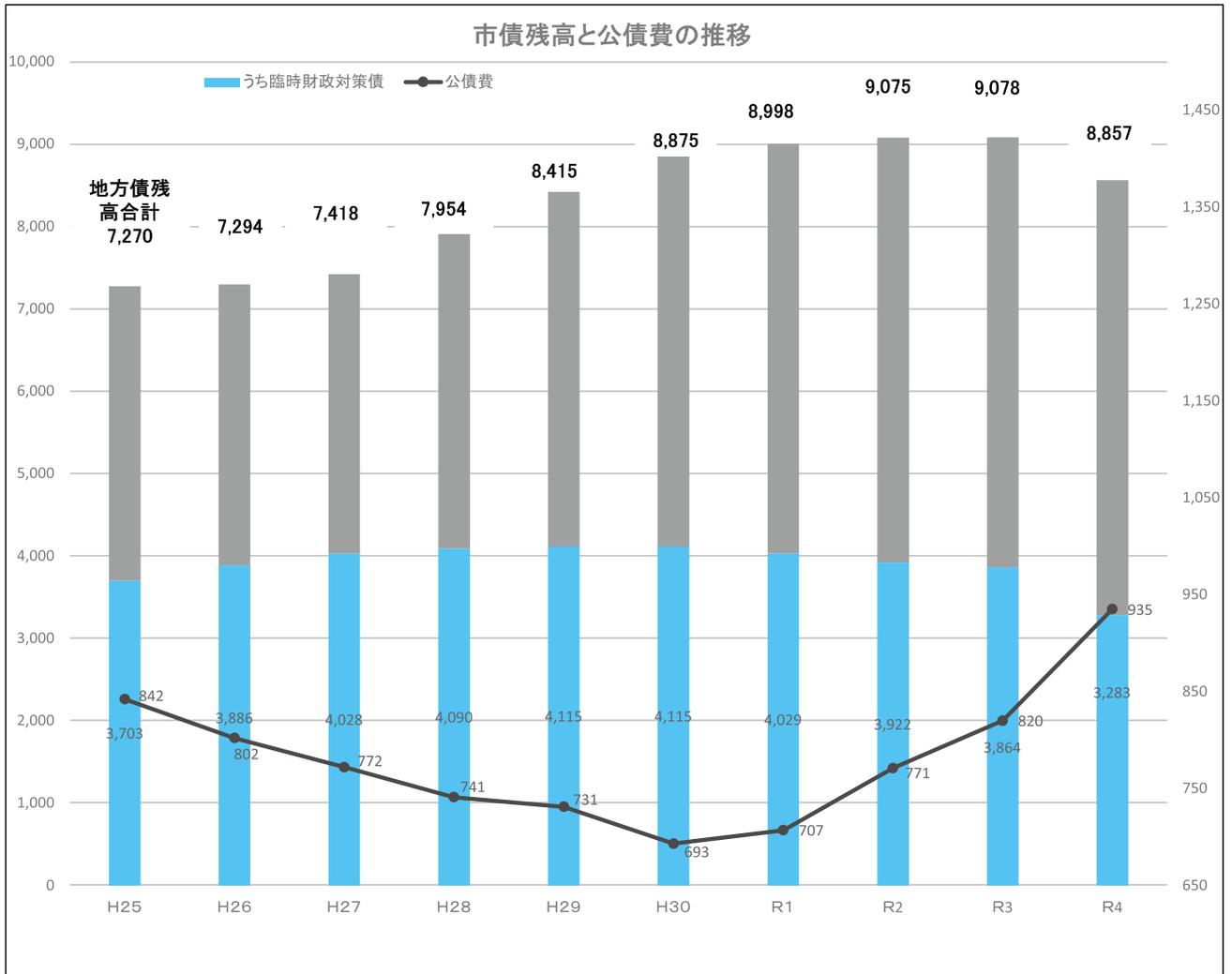
うち、義務的経費率は全体の40.7%で、平成25年度から令和4年度までの平均は40.1%、

投資的経費率は全体の14.9%で、平成25年度から令和4年度までの平均は14.4%、

その他の経費率は、全体の44.3%で、平成25年度から令和4年度までの平均は45.5%となります。

市債残高
(百万円)

公債費
(百万円)



- ・市の借金がいくら残っているかを示す「市債現在高」(棒グラフ)は、近年借りた額が大きかったため、増加しています。
- ・臨時財政対策債は市債の一つですが、償還に要する費用は後年度の普通交付税で措置(交付)されるものです。
- ・借金の返済額を示す「公債費」(折れ線グラフ)は、過去に借りた分の返済が始まったため、増加しました。

市債は、学校や公園、道路の整備・改修など、市が多額の費用を一時に必要とする場合に、財源を確保するため、また、施設等を利用する将来の市民との間で負担の公平化を図るために借り入れた負債になります。将来世代への負担が大きならないよう、行政サービスの質の維持向上を図りながら今後も健全な財政運営に努めます。



facebook QRコード



LINE公式アカウントQRコード



発 行／えびの市

編 集／財政課

〒889-4292 えびの市大字栗下1292番地

電話 0984-35-1111

FAX 0984-35-0401

Eメールアドレス zaisei@city.ebino.lg.jp

ホームページアドレス <https://www.city.ebino.lg.jp/>

